

○ 組合施設の視察

(1) 中井さくら園

施設パンフレットにて施設概要を説明後、下記箇所を視察

- ① 児童部ユニット
- ② 職員室
- ③ 医務室
- ④ 成人部ユニット
- ⑤ 食堂

(2) 新庁舎建設現場

配布資料とパネルを用いて説明しながら、外観から視察

(3) 新発田広域クリーンセンター

下記箇所を視察

- ① 受付業務
- ② 中央制御室（ごみ焼却状況の監視、ごみクレーン操作等）
- ③ 灰ピット（ごみの焼却後に排出される焼却灰を貯留するピット）
- ④ 焼却されずに残った不燃ごみの状況（不分別ごみ）

(4) 消防本部

スクリーンにて消防業務を説明後、下記箇所と車両を視察

- ① 通信指令室
- ② 新発田消防署
- ③ 消防車両（消防ポンプ車、化学車、救助工作車、消防タンク車、消防はしご車等）
- ④ 救急車両
- ⑤ 仮眠室

(5) 各委員からの所感、意見等

委員長：視察を終えて、皆さんひとりずつ、感想等をお願いします。

委員：初めて視察したが、どの施設も大変な業務であると感じた。広域組合の中でも、消防署では危険を伴う仕事で、皆さん頑張っておられると理解した。

委員：いろいろと視察させていただいて勉強になった。初めて来た施設もあり、一般の住民の方はもっと知らないことが多いのだろうと感じた。例えば、救助出動の説明では、出動件数に比べて活動件数が少ないなど、無駄な出動が多いことが分かったが、私たち一般の方が知っているとう無駄なところがなくなるので

はないかと感じた。また、焼却場では、(燃えないで残った不燃ごみの状況を見て) ごみをきちんと分別する、燃えないごみを出さない、など一般の方に広めていくような啓発活動が少し足りていないようだ。こういった生活に密着した仕事をしている職員に対して、私たち委員に何かできることがあるのではないかと感じ、勉強になった。

委員 : 消防本部を見て、自分の知らないことを知るということは、周りに伝えていける、ということである。消防の出動件数を見ても、やはり広報活動が足りていないのでは。これだけ消防の皆さんが努力しているのに、何も無いのに出動することがあるというのは、消防の方には苦勞を掛けているので、広報活動をもっと少ししていかなければいけない。

中井さくら園では、重度の知的障害者が多く、また高齢化も進んでおり、新たな入所者がいないというのは、今後どうということになるのか。少子化でもあり、出生前診断というところにも関係してくるのでは、と考えてみた。

施設の知らないところを知って勉強になった。

委員 : 住民にとって大事なところを皆さんがやっているのだと、改めて認識した。感想としては、まず、各施設とも実に清掃が行き届いているということ。次に、我々行政評価委員はこの組合の中でどういう役割なのか、もう一回考えた方がいいかなと。委員の活動はこれからもあるので、いろいろと教えていただきたい。

委員 : 我々委員の役割が最大のポイント。これからいろいろと勉強させていただく。組合の職員の方々は一生懸命業務をやられて、大変な仕事であることが十分に伝わった。そう簡単に人減らしはできないということも分かった。とは言っても、この財政難の中で、合理的で無駄のないものを作っていかなければいけない、という責任感を我々にある程度付託されている。慎重に考えながらいい評価を出せるように協力したい。

委員長 : 皆さんからいただいた意見に私も共感した。行政評価委員会を立ち上げるときに、やはり現場を見ないことには評価が難しいというところがあり、今日、現場を見てよかったと感じている。行政評価委員会というのは、往々にしてあまり現場を見ないことがあるが、今回かなり丁寧に現場を視察させていただいた。現場ではいろいろと説明をいただき、ありがとうございました。事務局ではいかがか。

事務局 : 委員の皆さんからいろいろなご意見等をいただきありがとうございました。今回組合の施設4か所を視察されて、組合の施設がどういったものなのか、実際に肌で感じて勉強になったという感想もあり、視察を計画して非常に良かったと感じている。今回の視察を活かしていただいて、今後、委員の皆さんには組合事業を実際に評価していただきますので、よろしくお願いします。

○ 今後の予定

委員長 : 今後の予定について、事務局からお願いします。

事務局 : 今日は組合の主な施設を視察いただいたが、冒頭でお話ししたとおり、次回も組合施設の視察を計画し、主要な施設を網羅したいと考えている。次回は来年6月頃に開催する予定で、視察の実施後、組合事業の評価・審議方法について、お伝えしたい。

事務局 : 今後の視察先として、焼却場で最終的に残ったごみ(灰)を処理する最終処分場がある。また、新しい火葬場も視察先の候補として考えているが、ご意見等いただきたい。

委員 : 可能な限り全部視察したい。

各委員 : (委員の意見に対し、ほかの委員も同意の意を示す)

事務局 : 承知した。最終処分場や火葬場は新発田市内、新しい最終処分場の建設予定地もあり、ここは令和11年度稼働予定で胎内市内にある。また、養護老人ホームや休日診療所、ひまわり荘など、ご要望どおり可能な限り視察できるよう計画したい。

○ その他

委員長 : その他、皆さんから何かあるか。

委員・事務局 : (なしの声)

○ 閉会

委員長 : 今日はありがとうございました。